

フォト PHOTO



元年度敬老会

9/5木

敬老会で保育園児と交流

フィロスとうごう敬老会

和合保育園ふじ組の園児23人が特別養護老人ホームフィロスとうごうで開かれた敬老会を訪問しました。

園児たちは「百歳のうた」など歌を披露した後、入所者たちとふれあい遊びをして交流しました。「一本橋こちょこちょ」や「かたたたき」をすると、園児も入所者も笑顔を見せていました。



9/1日

スポーツを楽しむ

秋季レク・インディアカ大会

町総合体育館で秋季レク・インディアカ大会が開催され、中学生から70歳代までの76人が総当たり戦の試合を楽しみました。

各チームは声を掛け合い、連携したプレーを行い、参加者は真剣な表情や笑顔を見せていました。

9/9月

動物とのふれあい方を教わる

動物ふれあい教室

中部児童館で、NPO法人 キャンビー C&NBÉによるふれあい動物教室が行われ、小学1～5年生の児童35人が犬と触れ合いました。

初めに児童たちは、人が赤色に見える部分は犬には灰色に見えることや、犬に触る前にこぶしを犬の鼻に近づけて嫌がらないか確かめることなどを学びました。その後、児童たちは笑顔で触り方を実践しました。



9/13金

満月に浮かぶウサギの影

お月見会

中秋の名月のこの日、北部児童館でお月見会が開かれました。

中秋の名月では秋の収穫に感謝することや、満月に浮かぶ影は国によって、ウサギ以外にもカニやロバなどに例えられていることなどのお話がありました。

また、月に浮かぶ影にちなみ、スクリーンに影絵が映し出されると、児童は興味深々で見つめ、影絵のクイズに答えていました。

NEWSな

9/13金 長寿を祝って

敬老訪問



敬老の日を前に、町長が88歳、99歳、100歳、町内最高齢者（103歳）を対象に敬老訪問を行い長寿をお祝いしました。

町内最高齢者103歳の眞野あき子さんは「ありがたいことです。おいしいものをおいしく食べることが長寿の秘訣。何でもおいしくいただきます。まだまだ、元気でいたいと思います」と話しました。



9/20金

災害に備えて
知識を身につける

兵庫小学校防災教室

兵庫小学校で福祉実践教室の一環として、防災教室が開かれ、3年生96人が電子紙芝居などの講話や新聞紙スリッパ作りなどの体験を通して、災害から身を守るための備えを学びました。

講師のNPO法人あいち防災リーダー育成支援ネット理事 加藤千恵子さんから「自分の命は自分で守る」「もしもの時に備えて必要なものは、日ごろから用意しておく」などの話を聞いた後、新聞紙でスリッパを作り、重さ5キロのリュックを背負い、片足ずつ新聞紙スリッパと裸足で砂利の上を歩く体験をし、裸足の危険性や履物の必要性について学びました。



9/14土 誰もが運動を楽しむ

とうごう体操まつり

町総合体育館で「とうごう体操まつり2019～スポーツを支えよう～」が開催され、年齢や性別、国籍、障がいなどを越えて、たくさんの方がカローリングやポッチャなどのレクリエーションスポーツで交流を深めました。

ポッチャ大会に参加したヘザー・ラッカーさんは「ポッチャと同じ競技はアメリカにもあるけれど、やるのは今回初めて。ルールは簡単だけど、点数を取るの難しかった」と笑顔で話していました。

